7

学校だより

横浜市立釜利谷中学校
発行日　令和３年 12 月１日（水）
発行者　学校長　　木村　典明
所在地　金沢区釜利谷南 3-5-1
電話 784-7311　FAX 783-9762
URL　http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamariya/

学校教育目標
人との関わりを大切にします。（徳、公）
生きるための学びを大切にします。（知、開）
心と命を大切にします。（体、徳）

知･･･生きてはたらく知
徳･･･豊かな心
体･･･健やかな体
公･･･公共心と社会参画
開･･･未来を開く志

「学校の servant として」

副校長　　梅田　研一

11 月 20 日（土）に釜利谷南小地域防災拠点訓練がありました。本校には地域防災拠点の給水タンクが駐車場下に埋設されており（何と重量 60ｔ！のタンクだそうです）、10 時 30 分からそちらの訓練に本校の吹奏楽部生徒６名も参加させていただきました（詳細はこの後の記事をご覧ください）。かなり落ち着いてきたとはいえ、引き続きコロナ禍のため人数を絞っての参加となりましたが、地域の方々と直接触れ合える行事は、一昨年以来久しぶりでした。少しずつ地域の方々との交流が戻ってきていることを実感しました。

我々教職員でもオンライン研修が身近なものになってきましたが、先日、市副校長会の講演会があり、教職員にもようやく配当された Chromebook を使い Google Meet を介して貴重な講演をいただきました。「みんなが幸せになるリーダーシップ」というタイトルで、“サーバント・リーダーシップ”という言葉が講演を貫く柱となっていました。リーダーシップと聞くと先頭に立って皆を引っ張るイメージを連想してしまいます。この言葉はそのようなイメージとは逆で、servant＝奉仕者という意味の通り**“人のために働くリーダーシップ”**という概念です。これを実践するためには、共に働く人たちの声に**“耳を傾ける”**ことが重要ということです。

人の話を聞きながらメモを取るのはあまり上手ではありませんが、この講演の中で、講師の言葉に思わずペンを走らせた瞬間があります。それはこんな言葉でした。

「トップダウンだとリーダーのキャパシティを超える組織にならない」

その時、かつて南米ウルグアイの“世界で最も貧しい大統領”と評されたホセ・ムヒカ氏の言葉を思い出しました（残念ながらわが国のリーダー達の言葉はとんと浮かびませんでしたが・・・）。

「本当のリーダーとは、多くの事を成し遂げる者ではなく、
自分を遥かに超えるような人材を育てる者である」

一人ひとりが活動しやすい環境を整え、指導や助言はしつつも仕事を任せることで、主体的に考え行動する人材が育つ。これは子どもも大人も同じです。私の立場では教職員や地域に“奉仕”することで、生徒の学びや育ちにつなげられるよう改めて努めたいと思います。これならできそうです！

◇安心して暮らせる平等な世界のために　−人権作文コンテスト−

次代を担う中学生が作文を書くことを通じて、人権尊重の重要性や必要性について理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けることを目的として、毎年全国中学生人権作文コンテストが実施されています。

そのコンテストの横浜市大会に、本校の長谷川廉さんの作文が出品され、栄えある最優秀賞横浜人権擁護委員協議会長賞を、さらに上位の大会である神奈川県大会でも優秀賞を受賞しました。その素晴らしい作文をご紹介いたします。

「体と心の支え」　　２年　長谷川　廉

近年では、「障害者」という事に対する意識は大きく変わりつつあり、障害について理解する人も徐々に増えてきていると言う人もいる。しかし、自分はそうは思わない。確かに障害のある人のための施設が増えてきていたり、生活しやすいようにスロープを設置したりと公共のものなどには対策が施されてはいるが、人一人一人の意識が変わらなければ意味はないと自分は思う。なぜ自分がここまで「障害者」に対する現状を強く否定するのかというと、自分が過去にとても不愉快な現実をつきつけられたことがあるからだ。

それは自分のサッカーの遠征の帰り、とある駅での出来事だ。その日は日曜日だったのにも関わらず人の少ない夕方だった。自分がホームで電車を待っていたら、エレベーターを使って一人の男性が上がってきた。その男性はサングラスをしていて手には棒を持っていて足取りが妙に不安定だった。しかし、点字ブロックを伝って歩いている姿を見て自分はやっと気付いた。「目が見えていないんだ。」そして自分は少し心配になった。なぜなら、その駅の横幅はあまり広くなく、ホームドアもまだ設置されていないため目が見えない人には危険だったからだ。だが、自分は点字ブロックの先の光景を見て更なる不安に襲われた。その先には点字ブロックの上で煙草を吸い、携帯を見てしゃがみこむ大学生くらいの男子が三人固まっていた。その学生は携帯に夢中で男性に気付く様子もない。男性も気付けるわけもなく男性の棒が学生に当たってしまった。男性は何にぶつかったかもわからず焦っていた。戸惑う男性に向かって男性が放ったのは謝罪でも心配の言葉でもなく文句だった。学生たちはしばらくしてから男性が障害者であることに気付いても文句を止めなかった。逆に障害があることに対して面白がり始めたのだ。駅のホームには他の大人も何人かいたが、目をそらしたり、視線をスマホに落したり、皆が見て見ぬふりをしていたのだ。自分は目の前の光景に居ても立ってもいられなくなった。正直、できればあまりその学生とは関わりたくはなかった。しかし自分は、もう我慢ができなかった。他に誰も男性に救いの手を差し伸べる人がいなかったことにも腹が立ったからだ。自分は恐る恐る男性に近づき手を取り誘導し電車に乗るまで付きそった。男性は電車の中で自分に言った。

「こういう事はしょっちゅうあるんだ。だからもう慣れてしまったよ。でも、助けてくれたのは君が初めてだよ。ありがとう。」

自分は男性と別れて家に帰ってもこの言葉が忘れられなかった。自分はこのとき初めて障害者差別の現状と障害を理解し、助け、支え合う人の大切さと少なさを実感した。

この経験から多くの事を学んだ。そして、自分なりに考えをまとめるようになった。自分は差別に対してこう考える。確かに施設やスロープなどを設置する事は生活を支えるのには必要であり、重要である。しかし、どんな施設も器具も**人の支えには敵わない**のだ。そして**身近な支えほど体にも心にも支えをもたらす**のだと思う。一人一人が「障害」を深く理解し助け合い、行動し、その輪を広げていくのだ。未来の社会を築く我々学生たちが身近な支えから始めて、この危険で不平等な世界を**誰もが安心して暮らせる平等な世界に自分たちの手で変えていかなければいけない**と自分は考える。

◇いざというときは中学生にお任せあれ！　-防災訓練-

11 月 20 日（土）に釜利谷南小学校主催の地域防災拠点震災対策訓練が実施され、その一環として本校の敷地の地下に埋設されている給水タンクを利用した災害用地下給水タンク取扱い訓練も行われました。主に地域のみなさんが参加されていたのですが、本校の吹奏楽部の生徒も飛び入り参加させてもらいました。講師の方の「これをやってくれる人いますか？」の声に、「はーい！」と進んで取り組む生徒の姿を見た地域の方から、「校長先生、何かあったら中学生が活躍してくれますね。頼もしいですね」とお褒めのお言葉をいただくことができました。

◇頑張ったね！ -部活動の成績-

部活動は、３年生が出場する大会がすべて終了し、１・２年生による新体制で新部長を中心に個々の技術・能力の向上やチーム力の強化に日々頑張っています。

バレーボール		市大会ベスト 16　区大会優勝
陸上競技	女子駅伝	市大会第７位　県大会出場(鎌田･田中･井上･江守･倉光)
	男子 〃	〃　第５位　〃　(加藤･飯田･小野田･山西･榊原･鈴木)
	３年女子団体	市ロードレース大会第３位(井上･江守･田中)
	〃 男子 〃	〃　第２位(飯田･小野田･鈴木)
	鈴木理真さん(２年)	市大会女子２年 100mH 第３位
	鎌田鈴さん　(〃)	市ロードレース大会中学２年の部個人第８位
		市大会女子２年 800m 第２位
	倉光梨乃さん(〃)	市ロードレース大会中学２年の部個人第７位
		市大会女子共通 1500m 第５位
卓球	女子団体	市大会第 11 位　県大会出場
	井上汐莉さん(２年)	区大会女子個人第５位　市大会出場
	澤田結人さん(〃)	〃　男子個人第５位　〃
	熊田心菜さん(１年)	〃　女子個人第３位　〃
	鈴木菜月さん(〃)	〃　〃　第５位　〃
	吉原萌花さん(〃)	〃　〃　第５位　〃
	小山大貴さん(〃)	〃　男子個人準優勝　〃
	古橋真緒さん(〃)	〃　〃　第３位　〃
	齋藤祐輝さん(〃)	〃　〃　第５位　〃

◇ 卒業旅行・卒業証書授与式の日程のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染状況の影響により延期としました３年生の修学旅行は、次の日程で卒業旅行として実施します。また、卒業証書授与式の日程についても併せてお知らせいたします。

卒業旅行　**令和４年２月 23 日（水）～24 日（木）箱根方面･よみうりランド**

※２月 25 日（金）が 23 日（天皇誕生日）の振替休日になります。

卒業証書授与式　**令和４年３月９日（水）**

※コロナ禍につき、実施方法を検討したうえで改めてご案内します。

◇12 月の主な予定

12 月中	横浜市いじめ防止啓発月間
２日（木）	３年個人面談（～７日）
４日（土）	第 73 回人権週間（～10 日）
10 日（金）	生徒会役員選挙･世界人権デー
14 日（火）	１・２年個人面談（～17 日）
17 日（金）	制服リユース会（PTA 保健厚生委員会）
22 日（水）	金沢区個別支援学級ボーリング大会
23 日（木）	大掃除
24 日（金）	２学期終業式

次回の発行予定日は１月７日（金）です。